

# 人文科学研究科英文学専攻の名称変更について

## 変更の事由及び時期

### 1 新専攻名並びに変更の時期

2018（平成30）年4月1日より、フェリス女学院大学大学院人文科学研究科英文学専攻は専攻名を改称し、新専攻名を英語英米文学専攻とする。

### 2 変更の事由

大学院人文科学研究科英文学専攻の開設は1991年のことで、当時の基礎となる学科は「英文学科」であった。

2014年4月1日、英文学科は英語英米文学科に名称変更した。これは、「英米及び英語圏の言語、文学、文化などを多角的な視点で学び、それらの知的遺産を引き継ぎ、また海外での学びを通して語学力を身に付け、さらに情報を収集、整理、分析できる実務能力を備えた、国際社会に貢献する有為な人材を育成する」という学科の人材養成目的に加え、「さらなる英語運用能力の涵養を合わせて徹底していく」という学科の教育方針を、より分かりやすく社会に発信するためのものであった。旧名称の「英文学科」に「英語」と「米文学」を加えて「英語英米文学科」とすることで、(1) 英語圏の「文学」・「芸術」、(2) 英語圏の「ことば」と文化、(3) 英米の「地域研究」を柱に、(4) 国際語としての地位を確立した、「コミュニケーションの手段」としての英語の技能の習得や研究を目指しつつ英語圏全体の理解へとつなげるという、当時の学科の研究教育の実情と目的に即した、学科の教育指針を明確にしていた。

上記のような経緯で2014年4月に「英語英米文学科」はスタートした。当時の入学生が2018年3月には卒業し、同年4月にはそのなかから大学院に進学する者も出てくるであろう。すなわち、学科の完成年度を迎えるにあたり、その進学先である大学院の研究科において英文学専攻から「英語英米文学専攻」に名称変更することにより一貫した教育が可能となる。

英語英米文学専攻のカリキュラムポリシーは「英語英米文学の領域において、文学、文化、社会、歴史、英語学の分野における高度な専門的知識と方法論を、少人数の専門教育と修士論文執筆を通じて習得し、社会人・職業人として社会に貢献できる高度な能力およびその基礎となる豊かな教養を養う」というもので、そのために各分野の専任教員は十分な業績を持ち、論文指導教授資格を有して新専攻名のもとで展開する教育に備えている。

以上の理由から、基礎となる文学部「英語英米文学科」が2017年度に完成年度を迎えるにあたり、その研究科も2018年度に人文科学研究科「英語英米文学専攻」と名称変更して、名実ともに一貫した教育体制とすることをここに届け出る次第である。

# 人文科学研究科日本文学専攻の名称変更について

## 変更の事由及び時期

### 1 新専攻名並びに変更の時期

2018（平成30）年4月1日より、フェリス女学院大学大学院人文科学研究科日本文学専攻は専攻名を改称し、新専攻名を日本語日本文学専攻とする。

### 2 変更の事由

大学院人文科学研究科日本文学専攻の開設は1991年のことで、当時の基礎となる学科は「国文学科」であったが、2年後の1993年には大学院（修士課程）の完成と連動して学科も名称変更し「日本文学科」となった。

2014年4月1日、日本文学科は日本語日本文学科に名称変更した。これは「日本語・日本文学、日本文化に関する学びを通して〈中略〉ことばと表現に関する豊かな感性と知性をはぐくむ」という学科の人材養成目的（2008年策定）をより分かりやすく社会に発信するためのもので、日本語学、日本文学の他に「日本語教育」を学科教育の柱の一つとして明確に位置付けている。その教育効果を4年間で見定め、2012年度には日本語教育関係科目を従来の選択科目という位置づけから選択必修化し、また「基礎論文演習」という日本語執筆力を養成する科目を全員に履修させるなど、カリキュラム上の改編を行った。こうしてカリキュラムを先行して整えた上で学科名は「日本語日本文学科」に変更されたのである。

上記のような経緯で2014年4月に「日本語日本文学科」はスタートした。当時の入学生が2018年3月には卒業し、同年4月には大学院に進学する。そこで、学科の完成と連動して、その進学先である大学院の研究科においても日本文学専攻から「日本語日本文学専攻」に名称変更する。そのようにして、専攻の理念を発信しつつ入学者の受け入れを行えば、学部からの連続性のある教育が可能となるのである。

日本語日本文学専攻のカリキュラムポリシーは「日本語日本文学各分野の授業科目を幅広く配置しつつ、個々の学生の多様な興味に応じた細やかな指導体制をとることによって堅実な研究能力を養う。在学中の研究発表を義務とし、常に意見交換を行いながら社会的貢献の期待できる人材を育成する」というもので、各分野の専任教員は十分な業績を持ち、論文指導教授資格を有して新専攻名のもと展開する教育に備えている。

以上、基礎となる文学部「日本語日本文学科」が2017年度に完成年度を迎えるにあたり、その研究科も2018年度に人文科学研究科「日本語日本文学専攻」と名称変更して、名実ともに一貫した教育体制とすることをここに届け出る次第である。